

令和2年度 近畿ブロック 事業報告

1. 活動テーマ

未来を創造する公衆衛生看護活動の展開 ～保健師の原点から住民とともに創る未来～

2. 目的

地域住民の健康保持・増進のために組織的な保健師活動が展開できる人材を育成するために各支部の取り組み等の情報交換や研修を実施し、専門性の高い公衆衛生活動を推進する。

3. 実施状況

回	開催日	場 所	内 容
1	6月27日(土) 14:00～16:00	大阪市立JCOM中央 区民センター	【第1回理事・支部長会議】 出席者12名 ・常任理事会等報告 ・各支部活動報告及び情報交換会 ・ブロック研修会検討
2	10月31日(土) 13:30～15:30	大阪市立社会福祉セン ター	【第2回理事・支部長会議】 出席者9名 ・ブロック研修会検討 ・各支部活動報告及び情報交換
3	令和3年度3月 末まで	録画配信	【ブロック研修会】 テーマ：次期リーダー育成 講師：公益社団法人日本看護協会 常任理事 鎌田久美子氏
4	令和3年度3月 下旬	書面協議かWEB会議	【第3回理事・支部長会議】 ・ブロック研修会(各支部単位)の実施状況 ・次年度の事業計画 ・その他情報交換

4. 結果・課題

【理事・支部長会】

- ・新型コロナウイルス感染拡大に伴い、開催時期を考慮したが、業務繁忙もあり、理事、支部長も集まりにくい状況であった。
- ・WEB会議も検討したが、環境が整っていない支部もあり、WEB会議は難しいという意見もあった。今後、開催方法は課題である。
- ・内容は、ブロック研修会の検討と各支部の活動状況や課題について意見交換を行った。人材育成の取り組み、特に次期リーダー育成が各支部とも課題と感じており、ブロック研修のテーマとすることになった。
- ・新型コロナウイルス対応状況についても共有することができ、各支部とも、今後の対応の参考とすることができた。
- ・各支部とも新型コロナウイルス感染拡大に伴い業務が繁忙で支部活動に取り組めない状況があった。

【ブロック研修会】

- ・会員の業務の繁忙もあり、開催時期、開催方法の検討に時間を要した。
- ・オンライン研修を検討したが、費用の問題、支部によっては環境が整っていないなどの問題があり、動画配信とした。
- ・テーマは各支部共通課題である「次期リーダー育成」とした。

5. 支部活動の特徴

- ・近畿ブロックはアクセスが比較的良く、理事、支部長会、研修会は集まりやすい状況であり、府県、政令市の枠を超えて活発な意見交換や情報交換の場になっていたが、今後は、開催方法の検討も課題である。

6. 委員・支部長

○ 理事	蕨野 由佳里	大阪市保健所
理事	田中 佐和子	滋賀県東近江健康福祉事務所
滋賀県	加賀爪 雅江	滋賀県甲賀健康福祉事務所
京都府	木下 直子	京都府健康福祉部
大阪府	山本 祐子	大阪府健康医療部保健医療室地域保健課 (兼) 健康医療総務課
兵庫県	山下 久美	兵庫県健康福祉部健康局健康増進課
奈良県	今西 浩美	内吉野保健所
和歌山県	中村 幸美	和歌山県福祉保健部健康局健康増進課
京都市	小田 知園	京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課
大阪市	松本 珠実	大阪市健康局健康推進部
堺市	山本 佳代子	堺市東保健福祉センター
神戸市	山崎 初美	神戸市健康局